

—長期優良住宅に取り組みやすくなるお知らせ—

木造住宅合理化システム普及協会
社団法人 全国中小建築工事業団体連合会

木造住宅合理化システム普及協会は、平成25年1月1日付で(財)日本住宅・木材技術センターの木造住宅合理化システム長期性能タイプ認定を取得しました。

システム名：合理化システム普及協会「長期性能タイプA型」

認定番号：合理化1301-01

1. 認定のメリット

この度普及協会が取得した認定には、長期優良住宅に必要な耐震性（等級3）・省エネ性（等級4）・劣化対策（等級3）・維持管理容易性（等級3）の4性能の型式性能認定が含まれており、会員が長期優良住宅を申請するに当たり、本認定書及び住宅4性能の型式性能確認書・設計内容説明書等申請関係書類を添付することにより審査の簡略化が図られるメリットがあります。

2. 認定された内容

一般的に工務店が取り組みやすい合理化された在来木造軸組工法で、特殊な金物や工法を用いていない汎用性のある工法です。

3. 耐震性（等級3）を扱いやすくしました。

特に、難易度の高い耐震性能等級3の型式性能認定については住木センターの電算プログラム認定取得している(株)インテグラル社のホームズ君「構造EX」普及協会バージョンを使用することで各種構造計算・技術審査の簡略化を図っています。

本ソフトを利用して行う耐震性能等級3の申請に必要な構造計算は、当初はインテグラル社と協力して建築技術支援協会も支援を行うことにしています。また、会員が依頼している設計事務所が習得してサポートする等の方法も有効であると思います。

4. 会員会社名で4性能の型式性能確認書が取得できます。

本認定では協会認定書と共に、会員の申請により会員会社宛名の4性能の住宅型式性能確認書と設計内容説明書が住木センターから交付されるメリットがあります。（住木センターへの申請料4性能120,000円）これにより長期優良住宅申請の際に認定の範囲内では自社名の確認書と自社独自の仕様を入れた設計内容説明書が繰り返し利用できます。

5. 営業効果が増します。

長期優良住宅の各種優遇措置も利用出来やすくなるので工務店も大手メーカーに伍して十分に戦える環境ができます

6. 全建連会員の優遇措置

合理化システム普及協会会員は本認定を無償で利用できますが、平成25年度より工務店会員制度を設け、連携団体の全建連会員は会費年額20,000円でこの会員になることが出来ます。

この認定を使用するための必要経費は…

普及協会会費20,000円／年＋確認書取得手数料120,000円(住木センター)＝計140,000円です。

尚、構造支援ソフトを自社或いはグループで購入される場合は、ホームズ君「構造EX」＋伏図・梁せい算定オプション210,000円税込(定価294,000円)＋ホームズ君住まいの安心フォーラム31,500円／年(税込)＝241,500円です。

7. 説明会および講習会の実施

確認書申請に当たっては認定内容の詳細を十分に理解して運用することが求められるので協会主催の講習会を受講することが定められています。

講習会は平成25年4月17日に実施します。午前の部は合理化システムの「長期性能タイプ」の制度説明と普及協会A型概要説明で無料、午後の部は有料で本講習会では認定書類に基づき、作成されたテキストにより、管理体制から技術的内容の詳細までを解説します。

* 講習会詳細

別紙『[木造住宅合理化システム普及協会「長期性能タイプA型」講習会](#)』参照

* 講習会申し込み

木造合理化システム普及協会にて受け付けます。

TEL : 03-5689-2911 FAX : 03-5689-2912

E-mail : gourika@psats.or.jp ホームページ : <http://www.jgsfk.jp>

* お問い合わせは下記まで

東京都文京区本郷 3-43-16 113-0033 成田ビル 7F 建築技術支援協会内

木造住宅合理化システム普及協会 事務局長 阿部市郎 (建築技術支援協会 理事相談役)